

# 学校通信 南小がより

令和6年10月1日 (No.6)

小金井市立南小学校

TEL 042-383-1149

くじらぐも 042-385-6310



学校 HP

ご参観ありがとうございました

校長 檀原 延和

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。

9月28日の学校公開・道徳授業地区公開講座には、900名以上の保護者、地域の方々にご来校いただき、誠にありがとうございました。学年ごとのテーマに沿った、考える道徳、議論する道徳の授業と道徳以外の授業でも、学びに向かう様々な子供たちの姿をご覧いただけたかと思います。授業の内容についてお家で話題にしていただけましたでしょうか。

体育館で行われた講演会には、100名以上の地域・保護者の方々に参会していただき、「赤鼻のセンセイ」こと副島賢和先生に、「自分も相手も大切にすること」をテーマにお話をいただきました。講演は、副島先生の素敵なパフォーマンスから始まり、高学年の子供たちは、



すぐに副島先生の話に引き込まれてしまいました。自分も相手も大切にすることについて、様々な視点から考え、「どんな感情も大切にしたいんだよ」という副島先生の熱量の高いお話から、子供も大人も安心感や勇気、自信をいただくことができました。終末の子供たちの感想にも素直な気持ちが表されていて、心にいつまでも残る素晴らしい講演会となりました。副島先生、ありがとうございました。

これまでにお寄せいただいたアンケートの一部を下記に紹介させていただきました。アンケートは、9日まで受け付けております。ぜひ、忌憚のないご意見、ご感想をお寄せください。

次の大きな行事は、19日(土)の運動会です。すでに、練習が始まっています。当日の出来栄や勝敗の結果ばかりに関心が行きがちですが、これから3週間、運動会に臨む子供たちの気持ちや姿勢を大切にしたいと思っています。練習過程の子供たちへの温かな声掛けをお願いいたします。

## 【学校公開アンケートから】(30日までにお寄せいただいたアンケートの記述からの抜粋です。)

- 1年生は、先生の話聞く時、考える時など、教室にメリハリがあって、とても良い道徳の時間でした。
- 1年生の道徳では、楽しそうな雰囲気の中でも、お話の登場人物の気持ちを考え、発表している姿が可愛らしかったです。
- 2年生の授業は国語で「お手紙」の授業をして、その後道徳の授業で親から子供に手紙を渡すシーンがあり、分かりやすかったです。
- 挙手で沢山の意見が発表されていて、授業に対する意欲を感じました。
- 3年:夏休みの自由研究が廊下に展示してあって、お友達の作品を見るのが楽しかったです。興味や視点が面白かったです。体育では、ハードルリレーで子どもたちの力強い走りが見られて成長を感じました。
- 3年生の道徳は「親切の広がり」というテーマでした。道徳の授業は決められた答えはなく自分の考えを自由に表現できる授業だと思いますが、子ども達の思考(感性)が同じ方向を向いていて、3年生らしい素直な言葉を聞くことができ嬉しかったです。
- コロナ禍を経て、子供の学校での普段の様子を見られることが本当に幸せなことだと感じます。クラスの雰囲気も前向きで、みんなの意見交換も発言も積極的で、聞いていてとても楽しかったです。
- 4年生の国語では、一人一人じっくり学習に取り組む姿を拝見させていただきました。いつの間にか、クロムブックも使いこなせるようになっていて、驚きました。
- 音楽を参観しました。子供達の音楽会の練習に一生懸命取り組む姿が微笑ましかったです。先生の子供達への温かい声かけが素敵で、保護者として有り難く思いました。音楽会も楽しみです。
- 道徳の時間を拝見させていただきました。様々な意見を出し合う子どもたちが素晴らしかったです。先生も準備等大変だったと思いますが、本当に素晴らしい授業でした。
- 自由進度学習の様子を初めて見ました。学びを理解して、自分らしく深めて、それを表現するという貴重な体験をさせてもらっているなと思いました。通常の授業よりも考えたり感じたりしたことが、いつまでも印象に残るのだろうと思いました。
- 自由進度学習を見学させていただきました。学びに向かう力を養う取り組みとして資料など先生方の創意工夫が感じられました。ただ少し静かな雰囲気だったので、グループワーク的なものを取り入れても面白いかと思いました。
- 清里の林間学校の発表では、みんな、スライドやクイズ形式で資料を作成していて、事前学習で学んだ事を活かし実際に体験した事を上手にまとめていて感心しました。さすが6年生だなと思いました。
- 清里の発表が各班全て素晴らしく、また道徳も身近な問題で扱いやすく、最後に講演会で涙しました。いいお話を聞けて親子で心に沁みました。
- 講演会は、とても素晴らしかったです。「子どもの感じた感情を大切にすること」が1番印象に残りました。家で子供達は負の感情をたくさん出してくるので、親としてしんどい時もありますが、ありのままの感情を受け止めてあげたいと思いました。同じ物を見たり経験をしていたとしても、自分と友達が同じように見たり感じたりしていないことを分かりやすく教えていただきました。
- 講演会、とても良かったです…ハンカチ忘れて涙が溢れてしまいました…。子どもたちにも伝えたいと思います。
- 講演会では、どんな気持ちも大事で、子ども自身が自分を大切に思えるよう(相手も大切に思えるよう)、そこにいっただけで十分素敵で、ありのままでもいいんだよと、伝えられる関わりについて感銘をうけました。